

(様式2)

【印南町】
ネットワーク整備計画

1. 必要なネットワーク速度が確保できている学校数、総学校数に占める割合（％）

当町では、令和2年度に全ての学校の無線LAN環境を整備したところであり、その際、通信回線としては1Gbpsのベストエフォートタイプのサービスを採用している。文部科学省から示された基準（学校規模ごとの当面の推奨帯域）に照らすと、各校の状況は下表のとおりである。

校種	学校数	必要なネットワーク速度が確保できている学校数	学校数に占める割合
小学校	4	4	100%
中学校	4	4	100%

2. 必要なネットワーク速度の確保に向けたスケジュール

（1）ネットワークアセスメントによる課題特定のスケジュール

現在のところ、教育現場において通信環境に起因する不都合は出ておらず、ネットワークは安定して稼働している。引き続き、老朽化に伴う計画的な機器の更新や、サービスの高度化に伴う通信回線の見直しなどを検討しながら、快適な通信環境を維持していく。

（2）ネットワークアセスメントを踏まえた改善スケジュール

定期的に聞き取り調査や簡易な速度調査を行いながら、問題が生じた場合には速やかにネットワークアセスメントを実行するスケジュールを決定する。

（3）ネットワークアセスメントの実施等により、既に解決すべき課題が明らかになっている場合には、当該課題の解決の方法と実施スケジュール

上記（2）にて問題が判明した場合には速やかに解決方法を特定し、解決に向けたスケジュールを決定する。